

【福井県永平寺町】令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業実施状況および効果検証シート

No	交付対象事業の名称	所管課 (令和3年度)	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算種別(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	総事業費 (円)	補助対象 事業費 (円)	国庫補助 (円)			事業 始期	事業 終期	効果検証 ①成果(具体的に数値を記載) ②検証(評価) ③課題、今後の方向性等
						交付金 (円)	その他 (円)	交付金 (円)			
1	新型コロナウイルス感染症対策事業費	防災安全課	①②新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の徹底を図るため、飛沫防止フェイスシールドや手指消毒用アルコール消毒液等の整備を行う。さらに、公共施設において感染症の判断を即時に行うため、抗原検査キットの整備を行う。 ③ 2,386,950円 感染防止消耗品(手指用消毒液、フェイスシールド等)の購入 ④町内公共施設	2,386,950	2,386,950	-	2,300,000	86,950	R3.5	R4.1	①手指用消毒液1350L、フェイスシールド250枚、養生シート100m、手洗い石鹸等55個、次亜塩素酸1箱、唾液抗原検査キット280箱を購入 ②コロナ禍の中、公共施設利用者の感染拡大防止を図れた。 ③引き続き、新型コロナウイルス感染症対策を行い、公共施設利用者が安心して利用できるように努める
2	IT環境整備事業	総合政策課	①②新型コロナウイルス感染症対策として、コロナ感染症流行下における多様な働き方、新しい生活様式を確立するため、休館中の四季の森複合施設電気、トイレ改修を行い、在宅勤務、テレワークやワーケーションなどに対応するワークスペースの確保を行う。 ③事業費 9,779,000円 施設改修工事等 ④四季の森複合施設	9,779,000	9,779,000	-	9,700,000	79,000	R3.3	R3.10	①多業種交流センター「E-RISE四季の森」をリニューアルオープン。 テレワークスペース(4ブース)、コワーキングスペース(1ブース)等の改修・整備。 ②テレワークやワーケーションなどに対応することで、多様な働き方・新しい生活様式への対応が図れている。 ③町内外へ情報を発信し、利用者の増加を図る。
3	永平寺町みんなのスタンプラリー事業第2弾	商工観光課	①②新型コロナウイルス感染症第3波が拡大したことによりこれまで以上に経済に与える影響が懸念されることから、町内消費喚起事業として一定の効果があったスタンプラリー事業の第2弾として実施。町内飲食業・小売業・生活関連サービス業を営む町内事業所支援と町民の生活支援を目的としている。 ③17,319,230円 スタンプラリープレミアム分および事務費等 ④永平寺町商工会	17,319,230	17,319,230	-	17,000,000	319,230	R3.4	R3.9	①換金:17,234枚×1,000円=17,234,000円 ②換金率31.4%となり、第一弾と比べると低調な結果となったが、事業者アンケートでは(回答率46.4%)第一弾と比較して、売り上げが伸びた19.4% 客数が増えた16.6% 新規顧客が増えた25.7% 第一弾から期間を置かず、切れ目ない支援を実施し、コロナ第3波拡大による町内消費の抑制防止と町民の生活支援を行うことができた。 ③スタンプラリーは2回目となり事業の認知度はあったが、第一弾からルールを変更したため、今後ルールの周知は必要。コロナの収束が見えないため今後も消費喚起事業を行い、町内消費者と事業者の支援を行うことが必要である。
4	コロナウイルス感染症予防対策園児机購入	子育て支援課	①②新型コロナウイルス感染症対策として、感染予防(密の回避)と就学に向けた幼児発達を図るため、町内幼児園幼稚園に2人用の机を導入し新しい生活様式に対応する。 ③1,177,000円 計55台、6園に整備 ④町内幼児園6園	1,177,000	1,177,000	-	1,100,000	77,000	R3.5	R3.8	①幼児園6園に計55台設置 ②2人用机の導入により、重さ避けることができ、コロナウイルス感染症対策が徹底できた。 ③コロナウイルス感染症対策を徹底している。
5	新型コロナウイルス感染症対策事業費	防災安全課	①②新型コロナウイルス感染症対策として感染拡大防止の徹底を図るため、公共施設の入りに高熱者の即時判断のための非接触式体温計及びスプレーな消毒により感染防止の徹底のためのアルコール消毒スタンドの設置、会議室での飛沫感染を防止するために机上衛生を整備する ③7,436,000円 サーモグラフィ30台、消毒スタンド15台等の購入 ④公共施設	7,436,000	7,436,000	-	7,200,000	236,000	R3.6	R3.8	①サーモグラフィ30台、アルコール消毒スタンド15台、木製衝立400台を購入 ②コロナ禍の中、公共施設利用者の感染拡大防止を図れた。 ③引き続き、新型コロナウイルス感染症対策を行い、公共施設利用者が安心して利用できるように努める
6	永平寺町移住定住情報発信事業	総合政策課	①②新型コロナ感染症禍における、多様な働き方や地方での暮らしを発信し、リビングソフトや関係人口の創出、地方への人口移動を図るため、若者や子育て世代にターゲットを置いた、永平寺町移住・定住情報(暮らしやすさ、暮らしのスタイル)について、情報誌、ポータルサイトを用いてプロモーションを行う。 ③5,526,400円 情報誌掲載、ポータルサイト制作 ④移住希望者、関係人口想定者	5,526,400	5,526,400	-	5,500,000	26,400	R3.7	R4.3	①月刊Fuへの掲載(6回)、移住者ポータルサイトの構築 ②移住に関心がある方、検討されている方への情報発信が図れている。 ③永平寺町の移住・定住に引き続き取り組んでいくとともに、将来的な移住につながる関係人口の創出・拡大を図る。
7	新型コロナウイルス感染症対策による永平寺町新生児育児応援給付金	住民生活課	①②新型コロナウイルス感染症の長期化により町民の暮らしに経済的影響を及ぼす中、特別定額給付金の対象とならない令和3年4月1日から令和4年4月1日までに生まれた子供の育児応援として新生児1人あたり50,000円を給付する ③5,850,000円 対象者117人×50,000円 ④給付対象者 ・令和3年4月1日から令和4年4月1日までに生まれた子ども	5,850,000	5,850,000	-	5,000,000	850,000	R3.4	R4.3	①支給した対象児童数117人×50,000円=5,850,000円 ②コロナ禍で子育てが大変な状況の中、大きな生活支援となっている。 ③支援対象が新生児に限定されてしまうため、令和4年度以降は廃止とした。
8	新型コロナウイルス感染症対策事業費	住民生活課	①②新型コロナウイルス感染症対策として感染拡大防止の徹底を図るため、公共施設窓口に受付自動券発機を設置し、待合時の混雑緩和による密回避、呼び出し時における飛沫感染防止を図る。 ③729,300円 自動券発機1台 順番表示機2台 ④公共施設窓口	729,300	729,300	-	710,000	19,300	R3.4	R3.5	①自動券発機1台、順番表示機2台を設置 ②自動券発機で待ち番号が配布されることにより、待っている住民が窓口前に密集して待機することがなくなること、感染拡大防止の徹底を図った。 ③自動券発機により窓口の待ち状況が把握できるが、待ち時間ストレスを少しでも減らすため、窓口での申請書作成時間の短縮を図れるシステム等の導入も検討していきたい。
9	永平寺町事業継続応援給付金	商工観光課	①②新型コロナウイルス感染症の影響及び、令和3年1月に発出された緊急事態宣言や、3月の福井県独自の緊急事態宣言等の影響で、経営に深刻な影響を受けている事業者の事業継続を支援するため、事業継続応援給付金を支給する。 ③18,420,350円 町内申請商工事業者数 184事業者 ④給付対象事業者 永平寺町内に事業所を有する中小企業者、コロナウイルスの影響により売上が減少している事業者等	18,420,350	18,420,350	-	18,000,000	420,350	R3.10	R4.3	①184件×100,000円=18,400,000円 ②コロナウイルスにより売上げ減少の影響を受けている町内事業者へ支援を行うことができた。 ③昨年と同様の事業を行っている。今年度は県も同様の支援を行っているため、今後は、厳しい状況の中でも現状打開や今度を見据えて頑張る事業所の支援を行う。
10	永平寺町経営環境改善支援補助金	商工観光課	①②新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業者へ、経営の維持・改善に向けた取り組みや、販路拡大、促進等に対する意欲のある事業所に補助金を支出する。 ③20,370,000円 新しい取組事業者 70事業者 ④補助対象事業者 永平寺町内に事業所を有する中小企業者、コロナウイルスの影響により売上が減少している事業者等	20,370,000	20,370,000	-	20,000,000	370,000	R3.4	R4.2	①72件 20,370,000円 ②コロナ禍で売上が減少し厳しい経営状況下でも、アフターコロナなど今後を見据えた新規事業や現在の状況を打破するために前向きに頑張る事業所に対して十分な支援を行うことができた。 ③前向きな事業所を支援することは町の活性化にもつながるため、今後も検討していきたい。
11	新型コロナウイルス感染症対策による永平寺町生活支援事業(公共料金の減免)	上下水道課	①②新型コロナウイルス感染症の長期化により町民の暮らしに経済的影響を及ぼす中、水道料金を減免し、町民および町内事業者へ生活支援する。 ③26,687,078円 令和3年10月請求分から令和3年12月請求分までの3ヶ月間、水道料金のうち基本料金とメーター賃付料を減免 ④町民および町内事業者	26,687,078	26,687,078	-	26,258,000	429,078	R3.9	R3.12	①R3年10月から12月請求分までの3ヶ月間、22,483件、26,687,078円の減免を実施。 ②新型コロナウイルス感染症拡大状況が長期化する中、水道料金の一部を減免することにより、町民及び町内事業者への生活支援に寄与した。 ③住民より、水道料金が安くなったことに対する問い合わせがあることから、事業の周知方法について検討する必要がある。

No	交付対象事業の名称	所管課 (令和3年度)	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数・単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	総事業費 (円)	補助対象 事業費 (円)	国庫 補助 (円)	交付金 (円)	その他 (円)	事業 始期	事業 終期	効果検証 ①成果(具体的に数値を記載) ②検証(評価) ③課題、今後の方向性等
12	収入保険加入推進事業	農林課	①②新型コロナウイルス感染症拡大による農業収入の減少等が次年度も懸念される中で、農業保険(収入保険事業)の加入者が負担する保険料の一部を補助し、農業者の負担軽減とリスクへの備えを強化する。 ③1,267,200円 事業費 3,808,173円(45戸)、補助率 1/3、補助額 1,267,200円 ④ 収入保険加入農業者	1,267,200	1,267,200	-	1,200,000	67,200	R4.2	R4.3	①45経営体の農業者に対し保険料の1/3、計1,267,200円を補助した。(県も1/3補助) ②コロナ禍等の影響により収入減少が見込まれる農業者の経営安定化に資することができた。 ③令和4年度は同事業の実施が確定しているが、令和5年度以降についても継続するかは県の動向などを見ながら検討する。
13	成人式感染防止対策事業	生涯学習課	①新型コロナウイルス感染症の影響により、成人式に参加できない方のために、成人式のライブ配信を行う。 ②オンライン配信費用 ③66,000円 オンライン配信費 ④成人者	66,000	66,000	-	66,000	-	R3.12	R4.1	①新成人232人に対して、新型コロナウイルス感染症の影響により、県外等から成人式に参加できない方のために、ライブ配信を行うことで、安全に成人式を開催することができた。 ②感染症対策を行うことで、安全に成人式を開催することができた。 ③今後も、感染状況により、ライブ配信を検討する。
14	公共交通事業者運行維持支援事業(路線バス)	総務課	①②新型コロナウイルス感染症の影響により、経営に深刻な影響を受けている公共交通事業者に対して、地域の足として運行を維持できるよう支援する。 ③1,637,221円 路線バス永平寺線 1,637,221円 ④京福バス株式会社	1,637,221	1,637,221	-	1,600,000	37,221	R3.4	R4.3	①運賃収入の減額分1,637,221円を支援 ②地域の足となっている公共交通機関の維持・確保がされた ③運賃収入の経過観察を行い、支援継続については社会情勢を見極め判断する
15	新型コロナウイルス感染症対策事業(トイレ改修)	福祉保健課	①②新型コロナウイルス感染症対策として、感染拡大防止の徹底を図るため、和式トイレを洋式トイレに改修する。 ③ 5,045,700円 洋式トイレ改修 4箇所 ④松岡福祉総合センター翠荘	5,045,700	5,045,700	-	4,700,000	345,700	R3.10	R4.3	①トイレの洋式化4箇所、自動水栓化1箇所を改修 ②飛沫の飛散防止、手指の接触機会を減らすことで、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を図られている。 ③引き続き、新型コロナウイルス感染症対策を行い、松岡福祉総合センター翠荘利用者が安心して利用できるように努める。
16	学校保健特別対策事業費補助金	学校教育課	①②学校の教育活動継続に際して児童・生徒の教室及び3密対策が必要な調理室における感染症対策のため、空気清浄機を整備する。 ③7,681,476円 空気清浄機の購入 事業費7,681,476円のうち国庫補助金3,827,000円 地方負担額 3,854,476円 ④町内7小学校、3中学校	7,681,476	7,681,476	3,827,000	3,600,000	254,476	R3.10	R4.3	①空気清浄機を90台購入 ②教室や調理室に整備し、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を図ることができた。 ③今後も学校において必要なコロナ対策備品等があれば同等の対応が必要である。
17	保護者負担バス代等の増額支援事業	学校教育課	①②コロナ禍の中で実施する修学旅行・遠足等について、保護者の経済的負担軽減を図るため、新型コロナ感染防止対策としてバスの種類・台数の変更に伴う保護者負担の増額分および中止に伴うキャンセル料を補填する。 ③900,669円 修学旅行、遠足等 ④保護者	900,669	900,669	-	695,000	205,669	R3.10	R4.3	①保護者負担の増額分および中止に伴うキャンセル料900,669円を補填する ②保護者負担で実施する修学旅行・遠足等のバス代の増額分を支援することによって、町民の経済的負担の軽減を図った。 ③今後もコロナ禍における町民支援の一環として、修学旅行や遠足等のバスの種類や台数を変更することに伴う、保護者負担の増額分を継続して補填していくことが必要である。ただし、コロナの感染状況を鑑みて、バスの変更実施については何らかの基準を検討したい。
19	学校保健特別対策事業費補助金	学校教育課	①②学校の教育活動継続に際して、3密を回避し、児童生徒・教職員等の感染症対策に必要なパルスオキシメーターを未整備の3校に整備する。 ③25,740円 パルスオキシメーターの購入 事業費25,740円のうち国庫補助金12,000円 地方負担額13,740円 ④吉野小、志比小、志比北小	25,740	25,740	12,000	12,000	1,740	R3.6	R3.8	①パルスオキシメーターを3校に整備 ②パルスオキシメーターを整備することで、体調不良者の容態を把握することができ、安全な学校環境を維持することができた。 ③今後も学校において必要なコロナ対策備品等があれば同等の対応が必要である。
20	福祉避難所感染症対策事業	防災安全課	①②福祉避難所において停電した場合、新型コロナウイルス感染症対応として常時電源を用いた効果的な換気対策や呼吸器等の安定した機械動作等が必要となってくるため、災害用発電機及び蓄電池の整備を行う。 ③1,663,200円 災害用発電機1台、蓄電池1台の整備 ④福祉避難所	1,663,200	1,663,200	-	1,500,000	163,200	R3.11	R3.12	①災害用小型発電機1台、蓄電池1台を購入 ②コロナ禍での避難所運営(訓練)に際し、換気のための電力確保ができた。 ③引き続き、窓開けと扇風機による換気を併用し、新型コロナ感染症対策を行い、利用者が安心して避難所生活ができるよう努める
21	新型コロナウイルス感染症対策事業費(啓発物制作)	防災安全課	①②新型コロナウイルス感染症対策として、町民や施設利用者の方へマスクの着用や消毒の徹底を周知するため、施設の入口や公用車に新型コロナ感染対策啓発物を制作購入する ③792,000円 消耗品購入、啓発物制作等 ④公共施設・公用車	792,000	792,000	-	750,000	42,000	R3.8	R3.9	①横断幕9箇所、懸垂幕1箇所、ステッカー42箇所、専用マグネット6枚、看板1箇所を設置 ②公共施設や公用車にマスク着用や手洗い等の注意喚起を行うことで、町民への新型コロナウイルス感染拡大防止の周知が図られた ③引き続き、手洗いやマスク着用等の基本的な新型コロナウイルス感染防止対策の周知を行う
22	新型コロナウイルス感染症対策事業費	防災安全課	①②新型コロナウイルス感染症が拡大しているなか、学校や幼稚園内での感染を最小限に抑えるため、体調不良を感じた場合に感染症の判断を即時に行うため抗原検査キットの整備を行う。 ③396,000円 唾液抗原検査キット 200個 ④町内小中学校・幼児(稚)園・児童クラブ	396,000	396,000	-	300,000	96,000	R3.8	R3.8	①唾液抗原検査キット200個を購入 ②校内での新型コロナウイルス感染症を最小限に抑えるため、体調不良者に対し検査キットを使用し即時に陽性等の判断が行えた。 ③今後も体調不良者に対して校内での即時感染判断を実施していく
23	避難所感染症対策事業	防災安全課	①②新型コロナウイルス感染症対策として感染拡大防止の徹底を図るため、避難所での三密を回避や飛沫感染防止を図るためパーティション(4m×4ブース)の整備を行う。 ③5,580,000円 パーティション 51セット ④高齢者等避難所8施設、福祉避難所9施設	5,588,000	5,588,000	-	5,500,000	88,000	R3.12	R4.3	①災害用パーティション51セットの購入 ②避難所での三密防止のためパーティションで区分けを行うことで避難者との接触を極限に抑えることができた ③引き続き、避難所での三密を防止するためパーティションと屋内テントを併用して感染対策を行う
24	永平寺町飲食・観光支援事業	商工観光課	①②新型コロナウイルス感染症の長期化により、経営等に深刻な影響を受けた、特に飲食業、観光業の事業者の事業支援をすること、また、アフターコロナを見据えて、町内の飲食店や観光地を広く町民に知っていただくことを目的に、飲食・観光支援事業として町民にクーポン券を配布・販売する。 ③5,551,619円 飲食業支援 クーポン券利用 500円券 1,129枚 250円券 5075枚 観光業支援 クーポン券販売 1,500セット 飲食業 600円 観光業 200,000円 ④町民および永平寺町商工会、門前観光協会	5,551,619	5,551,619	-	3,500,000	2,051,619	R3.10	R4.3	①飲食業支援 2,851,619円 観光業支援 2,700,000円 ②飲食支援事業は、年毎時のコロナの影響により利用率が落ち込んだものの、観光業支援においては2時間程度で完売する等好評だった。門前地区事業者の支援につながった。 ③長引くコロナの影響を考慮すると、いずれの事業においても、継続的に事業者支援及び消費喚起を促す事業を展開していく必要がある。

No	交付対象事業の名称	所管課 (令和3年度)	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	総事業費 (円)	補助対象 事業費 (円)	国庫 補助 (円)	交付金 (円)	その他 (円)	事業 始期	事業 終期	効果検証 ①成果(具体的に数値を記載) ②検証(評価) ③課題、今後の方向性等
25	永平寺町みんなのスタンプラリー事業(第3弾)	商工観光課	①②新型コロナウイルス感染症の長期化によりこれまで以上に経済に与える影響が懸念されることから、町内消費喚起事業として一定の効果があったスタンプラリー事業の第3弾として実施。町内飲食業・小売業・生活関連サービス業を営む町内事業所支援と町民の生活支援を目的としている。 ③29,570,661円 スタンプラリープレミアム分および事務費等 ④永平寺町商工会	29,570,661	29,570,661	-	29,000,000	570,661	R3.8	R4.3	①換金:27,657枚×1,000円=27,657,000円 ②換金率44.1%となり第2弾より好評であった。事業者アンケート(回答率81.6%)では第2弾と比較して売り上げが伸びた事業所は33% 客数が増えた事業所は38% 新規顧客が増えた事業所は37% となり効果が現れた。 ③ルールが第2弾と同様であったため、町民に対して事業の浸透がみられた。コロナの収束が見えないため今後も消費喚起事業を行い、町内消費者と事業者の支援を行うことが必要である。
26	観光施設トイレ改修工事	商工観光課	①②新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の徹底を図るため飛沫対策として、観光施設における和式トイレを、洋式トイレに改修する。 ③935,000円 洋式トイレ改修 2箇所 ④門前地区第1駐車場	935,000	935,000	-	900,000	35,000	R3.8	R3.10	①洋式トイレ改修2箇所 935,000円 ②コロナ感染拡大防止の徹底が図られ、飛沫対策ができ、観光客が安心して利用していただけた。 ③ウイズコロナを見据えてトイレをはじめ、常に観光客が安心して安全に利用できる環境整備の充実を図れるかが課題である。
27	WEBプラットフォーム加入促進補助事業	商工観光課	①②新型コロナウイルス感染症の長期化により、事業者への影響が懸念される中、経営の維持や経営改善を図るため、地元金融機関と連携し、WEBプラットフォームに加入し、HP作成やビジネスマッチングを実施すること等、前向きな事業者に、補助金を支出する。 ③736,230円 <算出根拠> サイト使用事業者 85件 ④町内事業者	736,230	736,230	-	600,000	136,230	R3.11	R4.3	①54件 736,230円 ②既存先31件、新規登録先23件であり、プラットフォーム利用者事業者の増加と導入後押しのスタートアップ支援の効果は見られた。 ③地元金融機関の伴走支援もあり、県外事業者に対して町内の事業所の情報発信やマッチング支援に繋がった。今後も金融機関と連携し行う事業所支援を検討していきたい。
28	新型コロナウイルス感染症対策事業費	子育て支援課	①②新型コロナウイルス感染症対策として園児及び児童の保育室等において感染拡大防止の徹底を図るため、空気清浄機を整備する。 ③3,803,756円 空気清浄機購入 70台 ④幼児園幼稚園・児童クラブ	3,803,756	3,803,756	-	3,320,000	483,756	R3.10	R4.3	①幼児園幼稚園に計62台、児童クラブに計8台設置 ②換気が難しい時期への対応や体調の優れない児童の休憩場所等に設置し、新型コロナウイルス感染拡大防止を図れた。 ③新型コロナウイルス感染拡大防止を徹底している。
29	wi-fi環境整備事業	生涯学習課	①②コロナ禍において、Web会議やオンライン講座ができる環境の整備をする。 ③517,000円 wi-fi整備 1箇所 ④ふるさと学習館	517,000	517,000	-	450,000	67,000	R4.3	R4.7	①公共施設1施設にwi-fi環境を整備し、公民館利用者が行う学習支援活動や、地域の会議等に利用している。 ②施設利用者に大いに活用されている。 ③ふるさと学習館は避難所にも指定されているため、避難者の情報収集にも活用していく。
30	新型コロナウイルス感染症対策事業費(網戸設置)	生涯学習課	①②新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図るため、夜間使用時においても、換気できるように網戸を設置する。 ③386,650円 松岡B&G海洋センター、町立図書館 ④松岡B&G海洋センター、町立図書館各館	386,650	386,650	-	250,000	136,650	R4.3	R4.5	①公共施設2施設に網戸を設置することで、夜間でも換気ができるようになり新型コロナウイルス感染症対策ができた。 ②コロナ禍の中、体育館・図書館利用者の感染拡大防止に役立った。 ③引き続き、新型コロナウイルス感染症対策を行い、体育館・図書館利用者が安心して利用できるように努める。
31	新型コロナウイルス感染症対策事業費(行政機関)	防災安全課	①②庁舎等の行政機関において、長時間滞在する職員や施設利用者に対し、利用するフロアのウイルス除去を目的とし設置する空気清浄機の購入及び来庁者との接触において感染に不安をもった施設職員等のウイルス検査のため検査キットを整備する。 ③2,592,568円 唾液抗原検査キット 73箱 空気清浄機 22台 ④本庁舎・各支所・出先機関 3施設	2,592,568	2,592,568	-	2,450,000	142,568	R4.2	R4.2	①空気清浄機22台、唾液抗原検査キット73箱の購入 ②コロナ禍の中、公共施設利用者の感染拡大防止を図れた。 ③引き続き、窓開けと扇風機による換気を併用し、新型コロナ感染対策を行い、利用者が安心して避難所生活ができるよう努める
32	新型コロナウイルス感染症対策事業費	防災安全課	①②庁舎等の行政機関において、感染防止徹底のため手指消毒用アルコール消毒液の購入および3密対策として長時間滞在する職員や施設利用者に対し、利用するフロアのウイルス除去を目的に空気清浄機の整備を行う。 ③5,412,000円 感染防止消耗品、アルコール消毒液等 空気清浄機 45台 ④本庁舎・各支所・出先機関等	5,412,000	5,412,000	-	5,400,000	12,000	R4.3	R4.10	①空気清浄機45台、アルコール消毒液1,100ℓの購入 ②コロナ禍の中、公共施設利用者の感染拡大防止を図れた。 ③引き続き、窓開けと扇風機による換気を併用し、新型コロナ感染対策を行い、利用者が安心して避難所生活ができるよう努める
33	福祉避難所感染対策事業	防災安全課	①②コロナ禍での避難所運営について、災害用トイレやベット等を購入し避難所の衛生環境の改善を図る。 ③2,337,500円 簡易ベット 52台 アルミマット 170枚(17施設) 災害用トイレ 6台(3施設) ④いり避難所・福祉避難所	2,337,500	2,337,500	-	1,700,000	637,500	R4.3	R4.6	①簡易ベット52台、アルミマット170枚、災害用トイレ6台を購入 ②避難所での新型コロナ感染対策として衛生環境の改善が図れた ③高齢者や体の不自由な方等への利用方法等への周知を行っていく
35	学校施設空調設備整備事業	学校教育課	①②永平寺中学校において、校内での集団感染防止として登校後に体調不良となった生徒が利用する待機部屋に、換気しながら空調管理を図るため、新たに換気機能付空調設備を整備する。 ③748,000円 永平寺中学校 1箇所 ④永平寺中学校	748,000	748,000	-	500,000	248,000	R4.1	R4.3	①永平寺中学校の待機部屋1箇所の環境整備を行う。 ②体調不良者の待機部屋を環境整備したことで、感染拡大予防が図ることができた。 ③今後も学校において必要なコロナ対策に関する環境整備があれば同様の対応が必要である。
36	新型コロナ感染症対策事業(議場)	議会事務局	①②議場において現在2人で1台のマイクを使用しているが、新型コロナウイルス感染症対策のため、マイクを1台増設し感染拡大防止を講ずる。 ④4,400,000円 マイク16台 ④町議場	4,400,000	4,400,000	-	3,800,000	600,000	R4.3	R4.6	①マイクを16台増設し、兼用でのマイク使用を見直す。 ②「マスク着用」「手指消毒」「3密を防ぐ」「アクリル板立設置」に加え「マイクを1人1台」に設置した事で、新型コロナウイルス感染症感染拡大の予防につながり、議会関係者の新型コロナウイルス感染拡大防止に効果があった。 ③今後も新型コロナウイルス感染状況に注視し、感染拡大防止対策を継続する。
合計				197,735,498	197,735,498	3,839,000	184,561,000	9,335,498			

※番号は国へ報告している実施計画のものです。